



# リビング建材 引戸 バーハンドル 取付け説明書

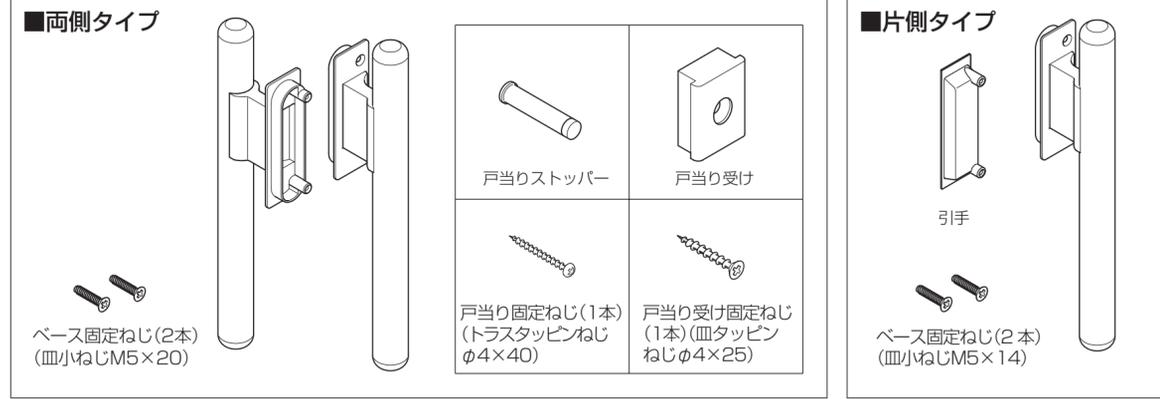


●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

## ■取付け上のお願

- バーハンドルは必ず本体吊込み後取付けを行ってください。
- 片引き標準・幅狭タイプに両側タイプのバーハンドルを取付ける場合は、必ず付属の戸当りを扉に、戸当り受けを枠に取付けてください。取付けないと、バーハンドルおよび引戸枠、枠側戸当りパッキン破損の原因となります。
- 片側タイプの引手は必ず小壁側に取付けてください。取付けないと、バーハンドルおよび引戸枠の破損の原因となります。

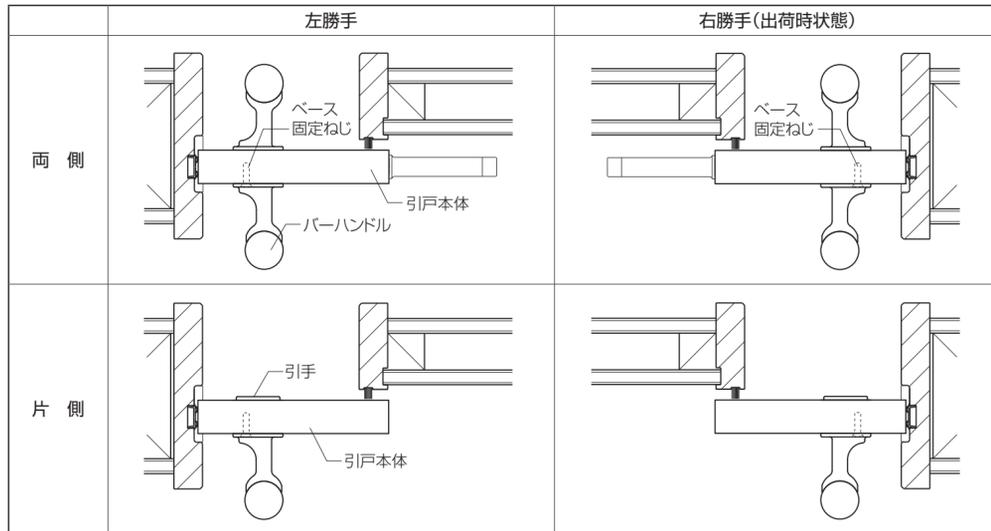
## ■部品・部材の明細



## ■取付け前の準備

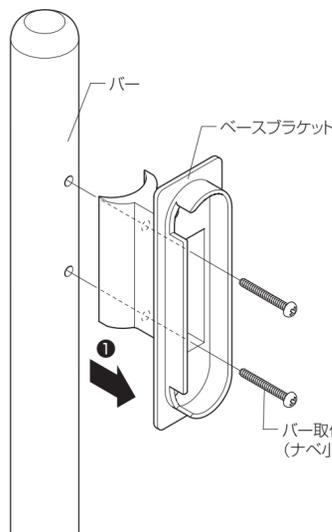
### 1 勝手の確認

●出荷時は右勝手の向きです。左勝手の場合は「**2 バーハンドルの勝手の変更**」を参照の上、勝手を変更後、引戸本体に取付けてください。右勝手の場合は、そのまま引戸本体に取付けてください。



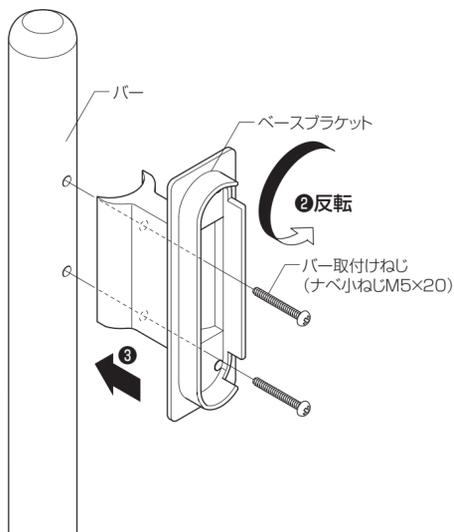
### 2 バーハンドルの勝手の変更

①ベースブラケットの裏面のバー取付けねじ(ナベ小ねじ M5×20)をゆるめてバーから取外します。



②ベースブラケットを反転させて、裏面より①のねじでバーに固定します。

**お願い**  
※バー取付けねじ締付け時には、必ず手回しドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したりバーが割れるおそれがあります。



## ■取付け順序

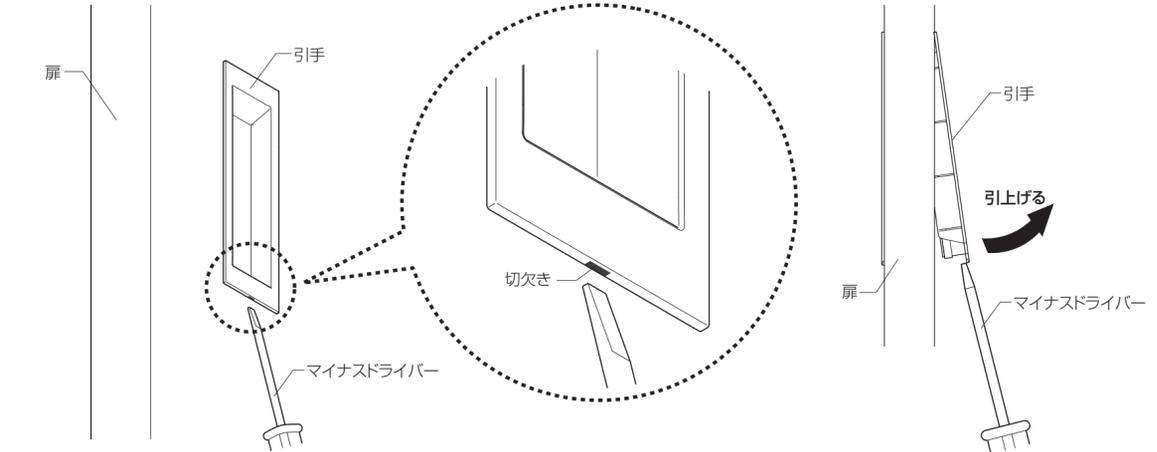
①引手が本体についている場合、引手を外してください。

(ネジ止め引手の場合)

●ネジをゆるめて引手を外します。

(ワンタッチ引手の場合)

●引手下部にある切欠きに扉を傷つけないようにマイナスドライバーを差し込み、下図の方向に引手を引上げて外してください。



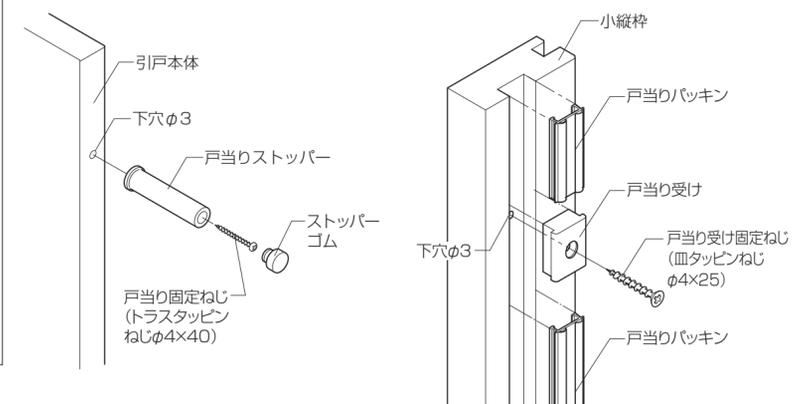
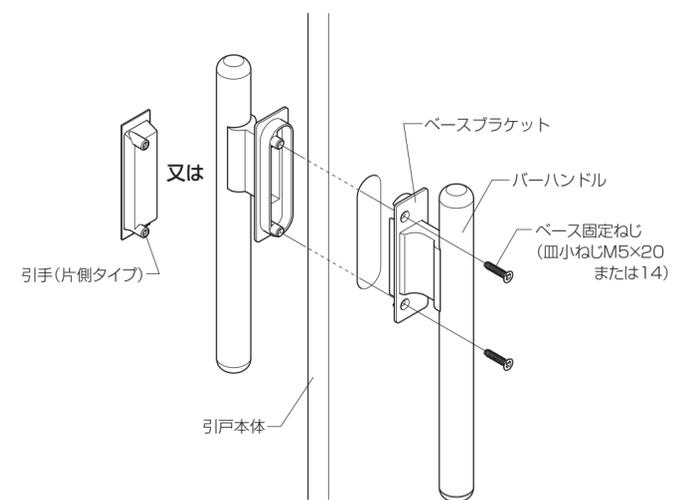
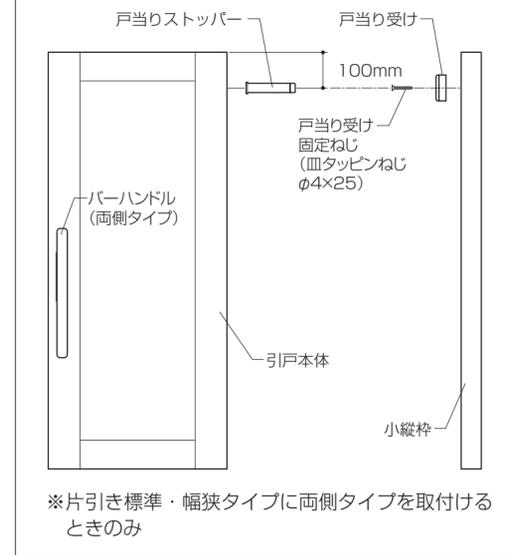
②右図のように引手加工にベースブラケットを合わせて引戸本体に固定します。片引き標準・幅狭タイプに両側タイプを取付けるときは、以下③～⑤の作業を実施します。

③戸当りストッパーを本体上部より約100mmの所に下穴(φ3)をあけてから取付けてください。

④枠の戸当たりパッキンを取外し、小縦枠に戸当り受けを戸当りストッパー位置にあわせて、下穴(φ3)をあけてから取付けてください。

⑤取外した枠の戸当りパッキンを、戸当り受け取付け位置にあわせて2本に分割して取付けてください。

### ■戸当りストッパー、戸当り受け取付け位置



**お願い**  
※戸当り受けの取付けは、本体建付け調整後に行ってください。